



SOA部会紹介

SOA部会リーダー
日本IBM 天野富夫



SOA(Service-Oriented Architecture)とは

- システムを、業務視点の機能 (サービス)の集合と捉え、ビジネス環境の変化に対して、迅速にサービスを組み換えることで柔軟に対応するシステム構築方針



SOA部会

■ 目的

- 抽象的なSOAの概念から具体的なビジネス面でのメリット、システム設計の方針、Webサービスの有効活用の方法等を導きだす
- 得られた情報や知見を外部に発信することでSOAやWebサービスの普及・発展に貢献する



2004年度SOA部会活動実績

■ 部会ミーティング

- BI研究部会と共催で2004年7月-2005年5月まで毎月1回 計11回開催
- 主な議論のテーマ
 - SOAの普及啓発
 - SOAに関わるデザインパターンの調査・研究

■ 成果発表(BI研究部会と共同)

- 第6回XMLコンソーシアムDay(2005年1月13日)でのプレゼンテーション
 - SOAのパターンとベストプラクティス
 - 販売管理業務を題材にしたビジネスプロセス分析報告
 - サプライチェーンの付加価値向上のためのSOAベースモデリング
- XMLコンソーシアムセミナー(2004年9月15-17日)でのプレゼンテーション
 - ユーザ企業にとってのIT-Webサービス、SOAの意義と対応への一考察
 - Webサービス活用の実例
 - SOA概説

2004年度SOA部会活動実績(続き)

- 他団体と協調しての普及・啓発活動
 - モデリングフォーラム(2004年9月21日)講演:モデルとパターンで実現するSOA
 - UMLフォーラム2005(2005年4月26日)パネル討論会 XML + UML = Business
 - 情報処理学会誌 連載Webサービスの編集・執筆
- 成果物
 - XMLコンソーシアム編集の書籍「リアルWebサービス」執筆への協力
 - (座談会、規格解説、SOA概説等)
 - SOAの普及啓発のための解説書
 - コンソーシアムDayやセミナーでのプレゼン発表資料(Webで公開)
 - SOAのパターンとベストプラクティス
 - 販売管理業務を題材にしたビジネスプロセス分析報告
 - サプライチェーンの付加価値向上のためのSOAベースモデリング
 - ユーザ企業にとってのIT-Webサービス、SOAの意義と対応への一考察
 - Webサービス活用の実例
 - SOA概説

2005年SOA部会活動内容

- 以下のテーマを中心に活動を行なう
 - サービスの記述、発見、合成、実装に関する規格・技術の調査
 - SOAによるプロセス統合、B2B、EC等の実現事例の収集と分析
 - SOAやWebサービス関連ツールや開発環境、実行環境の調査
 - SOAの意義の認知や普及のための情報の発信
 - SOA実現に必要なノウハウ、アーキテクチャパターン、デザインパターンの収集と蓄積
 - ビジネスモデルの定義からWebサービスによる実装に至るSOA適用シナリオの作成



2005年重点施策

- 前年度に引き続きSOAの具体的なイメージを開発者/ユーザに提示することを重点施策とする。
- 特に以下の3点を中心に調査や情報発信を行なう
 1. SOAの意義や基本的な考え方の普及促進
 2. パターンやベストプラクティスの提示によるSOAの実現イメージの具体化
 3. ビジネスプロセスモデルの記述の実践によるサービスの設計



SOA部会活動方法

- 新年度に向けてのオリエンテーションをコンソーシアムWeek中に行なう
- 月例ミーティングでのFace-to-faceのディスカッション
- メールングリストによる日々の情報交換、ディスカッション
- ビジネスイノベーション研究部会とのコラボレーション(ミーティングの同日開催、メンバー交流)
- 参加メンバー個人による個別テーマや事例の調査
- XMLコンソーシアム他部会等との協調による普及推進
- Webページ、雑誌記事、出版など外部向けコンテンツの作成
- XMLコンソーシアムDay、XMLコンソーシアムWeekでの活動報告



SOA部会活動案

- 対象者
 - 『SOA とは何か?』興味のあるかた
 - SOA やWeb サービスの実現やビジネス応用について興味のあるかた
 - プログラミングのスキルは必須ではない
- 会員メリット
 - 一緒に成果物を作ることで情報・ノウハウを獲得
 - 参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立



部会開催日程(予定)

原則毎月第3木曜日の午後開催

- 6月16日 13:30 IBM箱崎事業所
- 7月21日 13:30 IBM箱崎事業所
- 8月18日 13:30 IBM箱崎事業所